

施工要領書及び仕様書

1、 適用範囲

本施工手順書は、タンクステンコート再生工事における貯水槽外面の劣化防止に使用するタンクステンコート再生工事について適用するものである。

2、 施工性

2－1 養生

施工実施に当たり、事前に貯水槽廻りを汚さないため床面及び配管廻りにシート等で養生を行う。

2－2 下地調整(内、外面)

枠鋼材部及びボルト：発錆防止のため表面に3種ケレンを実施する

3種ケレン内容

ブラシ等を用いて、浮いた黒皮、赤錆、膨れ錆を除去する。
この際、スクレパー、ワイヤブラシなどを使用する手作業を併用して仕上げる。

処理面は、箒、ウエスなどを使用し、埃その他の汚物を除去する。

2－3 下地脱脂処理及び清掃(外面)

高圧洗浄にて外面を洗浄する。

F R P 部外面は塗料の密着を妨げる油分等を除去するため、薬剤を使用して脱脂（ワイプ）を実施。

脱脂後、ウエスなどで仕上げの拭き取りをし、ブロアーを使用して乾燥させると共に、埃などを除去する。

2－4 下地処理

本工事は劣化防止も目的としているので、目荒らしといったF R Pを傷める下地処理を一切行なわない。

2－5 外面コーティング

作業項目	使用材料	標準使用量
補強層 外面天場部 刷毛、ローラー、吹付	タンクステンコート ps500	180～200g/m ²
天場目地部隙間は、変性シリコン樹脂等にてコーキングを実施。 実施後 30 分以上乾燥		
1 層目 外面 6 面・枠・ボルト 刷毛、ローラー、吹付	タンクステンコート ps500	150～170g/m ²
実施後 30 分以上乾燥		
2 層目 外面 6 面・枠・ボルト 刷毛、ローラー、吹付	タンクステンコート ps500	150～170g/m ²
実施後 30 分以上乾燥		
3 層目（仕上げ） 外面 6 面・枠・ボルト 刷毛、ローラー、吹付	タンクステンコート ps500	150～170g/m ²

2－6 外観検査・工程検査・膜厚検査

- ・目視により、タンク内外面に塗りむらなどが無いことを確認する。
- ・工程毎に写真を撮り工程手順に不備がないことを確認する。

3、本塗料の成分（タンクステンコート PS500）

- ① ポリオレフィン樹脂 ※特許第 4 7 9 6 3 2 6 号
- ② ステンレスpigメント（材質、SUS316L）

厚生省告示第 1 5 号水道水規格 適合品

4、搬入材料及び機械

① 本工事に使用する材料

- タンクステンコート PS500
- PS 専用シンナー
- 脱脂用溶剤

② 持ち込み機械

- 攪拌機（100V）
- 高圧洗浄機
- ブロアー(100V)
- 漏電防止機能付電源ドラム(100V)
- 排気送風機(100V)
- チロン塗装機(100V)

以上

株式会社トーチ

〒141-0031 東京都品川区西五反田 5-4-5

TEL 03-3495-1251

FAX 03-3495-1277